

新技術等を活用した駅ホームにおける
視覚障害者の安全対策検討会
(第7回)

令和3年3月26日(金)14:00~16:00
中央合同庁舎第2号館低層棟1階
共用会議室2A・2B
(※ウェブ会議併用)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 報 告

- ・視覚障害者の転落事故の原因に関する一考察について
慶應義塾大学 経済学部 教授 中野 泰志 様

3. 議 事

- (1)とりまとめに向けた意見交換
- (2)その他

4. 閉 会

新技術等を活用した駅ホームにおける 視覚障害者の安全対策検討会（第7回）

【障害者団体・支援団体】

日本視覚障害者団体連合 情報部長	三宅 隆
日本弱視者ネットワーク（筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭）	宇野 和博
東京都盲人福祉協会 常任理事	市原 寛一
埼玉県網膜色素変性症協会 会長	田村彰之助
日本歩行訓練士会 事務局長	堀内 恭子
日本盲導犬協会 顧問	吉川 明

【学識経験者】

成蹊大学 名誉教授	大倉 元宏
慶應義塾大学 経済学部 教授	中野 泰志
鉄道総合技術研究所 人間科学研究部 主任研究員	大野 央人

【鉄道事業者】

JR東日本 執行役員 安全企画部長	松橋 賢一
JR西日本 鉄道本部 駅業務部長	佐伯 祥一
東京メトロ 経営企画本部 企業価値創造部長	川上 幸一
（代理出席：経営企画本部 企業価値創造部 課長	大原 恭子）
小田急電鉄 常務取締役 交通サービス事業本部長	五十嵐 秀
近畿日本鉄道 取締役常務執行役員 企画統括部 副統括部長	湖東 幸弘
（代理出席：近畿日本鉄道 鉄道本部 企画統括部 安全推進部 課長	十楚 正彦）
阪急阪神ホールディングス グループ開発室 部長	山本 隆弘

【国土交通省】

大臣官房 技術審議官（鉄道）	江口 秀二
総合政策局 安心生活政策課長	真鍋 英樹
（代理出席：総合政策局 安心生活政策課 交通バリアフリー政策室長	平野 洋喜）
鉄道局 総務課 鉄道サービス政策室長	森高 龍平
鉄道局 都市鉄道政策課長	金指 和彦
（代理出席：鉄道局 都市鉄道政策課 駅機能高度化推進室 専門官	福本 義光）
鉄道局 技術企画課長	岸谷 克己
鉄道局 安全監理官	森 信哉

【厚生労働省（オブザーバー）】

社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室長	金原 辰夫
（代理出席：障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室 室長補佐	水村 慎也）

（事務局 鉄道局技術企画課）

新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策について ～中間とりまとめの構成(素案)～

令和 3 年 月

新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会

1. 検討会の設置目的等について
2. ホームからの転落事故の現状と要因分析について
(視覚障害者へのアンケート及びヒアリングのまとめ)
3. 視覚障害者の転落防止対策等について
 - 3-1. 鉄道事業者が実施する取り組み
 - (1)新技術等を活用した転落防止対策等
 - ①ホーム端を歩行する視覚障害者を検知し注意喚起するもの
 - ②AI カメラを活用して駅係員等による円滑な介助を行うもの
 - ③スマホアプリを活用して駅係員等による円滑な介助を行うもの
 - (2)転落しても事故に至らせない対策
 - ①ホームからの転落後、速やかに列車を停止するシステム
 - (3)ホームドア設置工事中の安全対策
 - (4)その他
 - ①スマホを用いて視覚障害者を誘導するシステム
 - 3-2. 視覚障害者に参画いただく取り組み
 - (1)実際のホームや車両を用いた歩行訓練の実施
 - 3-3. 鉄道利用者に協力いただく取り組み
 - (1)鉄道利用者による積極的な介助
 - (2)鉄道利用者の意識向上
 - (3)鉄道利用者への啓発
4. ホームからの転落原因等に関する調査について

※)今後、変更することがある。